



「礼節」 「勉学」
「練習」 「勤労」

日は好日

吉野東中学校
生徒指導部
令和6年7月3日(水)

1 学期の締めくくりを

1学期も残すところ、今日を含めて残り17日(終業式が7月19日(金))となりました。先週、1学期末テストが終わり、今週はテストが返却されています。来週には、成績表が配られると思いますので、結果をよく分析をし、学習の取組を振り返ってみましょう。また、生活面についてもしっかりと振り返り、改善すべきところがあれば改善できるようにしていきましょう。いい締めくくりをするためにも以下のことを意識して過ごしましょう!!

- ♪ 授業に集中する。(授業が勝負!!)
- ♪ 生活リズムを整え、体調管理に努める。
- ♪ 服装・身なりを整える。(ヘルメットの男子を見かけます)
- ♪ 朝、余裕をもって過ごす。(遅刻ゼロ)
- ♪ 学期末関係の提出物を確実に出す。

終業式 7/19(金)

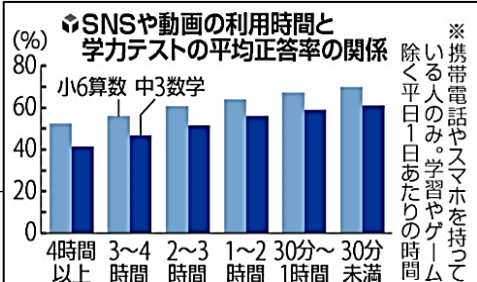
終業式まで・・・

あと17日

いい締めくくりを!!

正しく使おう SNS

全国学力学習状況調査は4月に実施され、小学6年生と中学3年生の計約191万人が国語と算数・数学、理科を受けた。児童生徒の生活や学習状況を尋ねるアンケートでは今回初めて、スマートフォンや携帯電話でSNSや動画視聴に費やしている時間を調べ、平均正答率との関係を分析した。平日にSNSや動画視聴など(学習やゲームを除く)を行った時間を聞いたところ、1日「1時間以上」が小学6年生で50.6%、中学3年生で75.6%だった。「4時間以上」は小6で10.9%、中3が15.4%いた。利用時間が長いほど教科ごとの正答率は低くなり、「4時間以上」は「30分未満」より、小6で17~18ポイント、中3で13~19ポイント低かった。小中とも、算数・数学のポイント差が最も大きかった。2012年度から断続的に調査してきたテレビゲーム(スマホを使ったゲーム含む)の時間では、「1時間以上」する割合は、小6で75.7%、中3で71%だった。コロナ禍前の17年度より小6で21ポイント、中3で13ポイント増えた。文科省の担当者は「家庭でのスマホの適切な使い方についてルール作りが必要ではないか」と述べた。(読売新聞より)



継続は力なり

1.01の法則 $1.01 = 37.8$
毎日の努力が大きな力に!

0.99の法則 $0.99 = 0.03$
毎日のサボりで小さな力に!

「1.01の法則」とは、毎日1%の努力を続けた場合、1年後にどれだけ成長するのか? 「0.99の法則」とは、毎日1%後退した場合、1年後にどうなっているのか? これらを数値化したものです。一日1%の努力を1年間継続すれば、37.78倍にも成長でき、逆に一日1%ずつ後退してしまうと、1年後には0.03倍になってしまいます。たった1%の努力の差でも、1年後には大きな違いとなって現れるということを表していますね!!

【7月 生活の目標】

時間を守る。

- ・遅刻ゼロ
→8:00までに正門を通過しましょう。
- ・朝・帰りの学活の準備を時間内に済ませる。
- ・1分前黙想の徹底
→休み時間は次の授業の準備を済ませて過ごす。
- ・完全下校時刻の厳守
→部活終了後、速やかに下校する。

実際に時間を見ることが出来る「タイムライト」という道具です。時間を可視化できた時間の大切さを実感できるでしょうね!!

漫画「ドラえもん」より